

平成27年度における
地域密着型金融推進計画(平成27年度～28年度)
の取組み結果について

平成28年5月

 柏崎しんきん

＜基本的な取組み方針＞

平成27年度は、経営理念である「地域との共生」を実践し、地域のお取引先企業やお客様とともに、豊かで活力ある地域社会を創りあげるために地域密着型金融の恒久的推進に努め、地元金融機関として信頼性の確保と経営基盤の強化を図るとともに、地域活性化のお役に立てるよう努めて参ります。

わが国経済は、「アベノミクス」の推進により、デフレからの脱却に向けて緩やかに改善しておりますが、消費税率引上げ以降、足踏み状態となっています。また、円安により輸出企業や大都市圏では景気回復の恩恵を受けているようですが、当地域では十分浸透しておらず、円安による原材料高による厳しさが増している企業もあります。こうした状況にあつて、私たちは、地域やお取引先企業の発展のため、これまでも経営改善支援や地域活性化に向けた取組みなどを積極的に実行してきましたが、中小企業金融円滑化法の終了後も何ら変わることなく、地域に密着し、お取引先企業の目標や実態に応じた最適な経営目標の実現や経営課題の解決を図るための方策の提案・実行等、コンサルティング機能の発揮により、課題解決に結び付くよう、きめ細かな支援に努めて参ります。また、住みよい環境を確保し、将来にわたり活力ある地域経済を維持していくため「地方創生」にも積極的に取組んでいく所存です。

さらに、地域社会の一員として、当金庫の経営基盤である地域の繁栄に貢献し続けていくため、地域の面的再生および社会貢献活動への積極的な参画に努めて参ります。このような取組みにより、確固たる経営基盤を確立するとともに、お客様との信頼関係を強化するため、地域や利用者の皆様などへ積極的に情報発信することといたします。こうした経営姿勢を堅持することにより、自己資本の更なる充実や業務の効率化を進めるとともに、地域内でのシェアアップを図り、存在感のある金融機関を目標とする平成27・28年度の「地域密着型金融推進計画」を策定いたしました。

お取引先企業に対する コンサルティング機能の発揮

お取引先企業との信頼関係の構築により、目標に向けた最適な提案・実行等から円滑な資金供給に努めるとともに、コンサルティング機能を発揮します。

地域の面的再生および社会貢献活動 への積極的な参画

地域の活性化を図るため、関連団体等のご協力を得ながら地元金融機関として貢献します。

地域やお客様に対する積極的な情報発信

地域密着型金融の取組み状況をはじめ、各種情報の発信により、地域やお客様からの理解を深め、信頼を高めます。

1. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

項 目	取組み施策	具体的行動	具体的行動に対する結果
外部機関との連携	▶新潟県、柏崎市などの地方公共団体、商工会議所、各商工会、新潟県中小企業再生支援協議会、中小企業支援ネットワーク、新潟県中小企業再生支援センター、日本政策金融公庫、新潟中小企業支援ネットワーク事業、中小企業基盤整備機構関東本部、オリックス、他複数のコンサルタント会社等の連携により、お取引先企業の経営課題に対する支援体制を強化します。	▶ABD(株)等の外部機関による研修会・勉強会を行い、職員の支援スキームの向上を図ります。 ▶外部機関との連携強化により、お取引先企業の経営課題等に応じた最適な対応に努めます。 ▶その他各団体等との連携強化を図ります。	▶コンサルティング機能の発揮による経営相談・経営指導を目的とした、人材の育成を、昨年に引き続き「ABD(株)」を講師に招き研修会を開催(本年度6回)し、職員の支援スキーム向上を図りました。 ▶取引先企業の要望を汲み、外部機関との連携によって今年度、新たに経営改善計画先を2先増加。事業・財務DDおよび経営改善計画策定に基づく経営基盤の強化を図りました。
人材の育成 (目利き能力・コンサルティング能力の向上)	▶お取引先企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力(目利き力)の向上を図り、利用者ニーズに合った情報提供力、提案力向上に繋がる人材育成に努めます。 ▶業界団体主催研修への派遣や通信講座のうち、指定受講の義務化等により職員の能力向上に努めます。 ▶金庫独自の勉強会等の継続実施により、人材育成に努めます。	▶お客様の要求する多様なニーズに応え頼られる人材となるよう各種の研修や勉強会等により自己研鑽に努めます。 ▶通信研修のうち指定講座の受講、中小企業診断士及びFP資格取得の奨励に努めます。 ▶業務知識向上を目的とした、休日自主勉強会を定期的実施します。 ▶外部講師による「提案型セールス」を主題とした研修を継続的に実施します。	▶融資部における営業店若手職員を対象とした財務分析研修については、財務知識の基礎を経験の厚い職員から教示することにより、若手職員の理解を深める取組みとなりました。 ▶下期より取引先企業の課題解決に向けた支援を目的に、コンサルティング・アドバイザー能力強化を図るべく、提案書の策定及び提案の実施をしました。

項目	取組み施策	具体的行動	具体的行動に対する結果
<p>経営改善支援と事業再生</p>	<p>▶地域プラットフォーム「かしわざき広域ビジネス応援ネットワーク」の機能強化により、下記の項目等を中心に企業の経営改善支援を実施します。</p> <p>▶経営改善支援先の実態把握(定性面・定量面)を行い、再建可能性の見極めを判断したうえで経営改善支援活動を実施します。</p> <p>▶経営改善支援活動を通じて、支援先に対する経営改善計画書の策定支援や実行支援などに努めます。</p> <p>▶条件変更実施先に対して継続的なモニタリングを実施し、経営環境の変化等にあわせて適切な支援や対応に努めます。</p> <p>▶「新潟県中小企業再生支援協議会」および「中小企業支援ネットワーク」等の積極的活用により、お取引先企業の事業再生支援に努めます。</p> <p>▶お取引先企業の状況や特性を十分把握し、外部機関との連携強化のうえ積極的に取り組みます。</p>	<p>▶左記の取組み施策実現のため、次の事項に重点を置きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営改善計画書の策定支援 ・経営改善計画書に基づく金融円滑化対応(条件変更)の実施 ・経営コンサルティング等の専門家派遣の実施 ・経営に役立つセミナーの開催 ・販路拡大支援の実施 ・補助金申請の支援 <p>▶「新潟県中小企業再生支援協議会」への積極的な相談・支援業務に努めます。</p> <p>▶中小企業支援ネットワーク機関への登録により、お取引先企業の状況に応じた専門家の派遣を通じ、支援活動の裾野を広げます。</p>	<p>▶重点事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金庫主導及び外部機関との連携により経営改善計画書の策定支援先を新たに2件実施しました。 ・企業の計画達成度合いを考慮し、計画に基づく金融円滑化対応(条件変更)を実施しました。 ・新潟県信用保証協会「経営サポート保証」を活用した専門家派遣を1件実施中です。 ・平成27年11月17日、26日において、「事業承継セミナー」、「地域活性化・中小企業支援施策セミナー」を実施しました。 ・各種商談会(3種)に参加し、延べ5社の販路拡大支援を実施しました。 ・企業からの各種補助金相談に対し、営業店・融資部との一体で補助金申請支援を実施しました。(省エネ補助金 申請:11件、採択:4件)(ものづくり補助金 申請:2件、採択0件)(NICO創業補助金 申請:1件、採択:1件) ▶新潟県中小企業再生支援協議会(9件)および新潟県経営改善支援センター関与(2件)による経営改善相談・経営改善計画策定を実施しました。 ▶ミラサポ等、ネットワーク機関を活用した専門家派遣を通じ、企業からの要請に応じた支援活動体制を構築しました。
<p>創業・新事業支援</p>	<p>▶柏崎市の「創業支援事業計画」で国の認定を受けた創業支援塾を開催します。</p> <p>▶新たな創業や新事業への進出を計画しているお客様等には、柏崎市、柏崎商工会議所および各商工会と連携し、制度融資、創業支援融資、公的補助金や公的利子補給等を斡旋し応援します。</p>	<p>▶柏崎市、柏崎商工会議所との連携強化により、「柏崎・社長のたまご塾」開塾による新規創業者等への支援を多角的に実施するとともに、創業後のアフターフォローに努めます。</p> <p>▶柏崎市へのU・Iターン促進や「柏崎・社長のたまご塾」のPRのため、秋葉原で開催される「THE★オール柏崎プロジェクト」に参加します。</p> <p>▶創業に関しては、制度融資「中小企業創業支援資金」、創業支援融資「チャレンジ」を、新事業の進出に関しては制度融資「フロンティア企業支援資金」を積極活用します。</p>	<p>▶柏崎市、柏崎商工会議所との連携により、平成27年5月に「柏崎・社長のたまご塾」を開塾、同年10月に第2期生の創業塾を開講し、延べ47名が受講し42名が卒業しております。また、平成27年度開業実績14名となっており、引き続き新規創業者支援に努めます。</p> <p>▶平成28年3月26～27日「THE★オール柏崎プロジェクト」に参加しました。</p> <p>▶創業に関しては、制度融資「中小企業創業支援資金」1件、創業支援融資「チャレンジ」11件を含め、創業関連融資実行16件の実績となっています。</p>

項目	取組み施策	具体的行動	具体的行動に対する結果
継続的な支援	<ul style="list-style-type: none"> ▶金融円滑化法の終了後も当金庫の対応方針は変わりません。 これまでどおり、経営改善支援先、事業再生先、条件変更実施先に対する継続的なモニタリングを実施し、環境の変化等にあわせて適切に対応します。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶経営改善支援先、事業再生先等を選定し、実効性ある具体的支援を講じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶平成27年度において、経営改善支援先17先を選定。4半期毎のモニタリングやバンクミーティングにて企業実績を管理。計画達成率80%以下の先に対しては、財務分析に基づく策定計画の修正等(計画再策定、行動計画修正)を実施しました。
資金供給機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> ▶不動産担保・個人保証に過度に依存しない中小企業に適した資金供給手法の徹底を図ります。 ▶お取引先企業への訪問を増やし、国や地方公共団体の支援策を活用するとともに、セーフティネット保証制度、借換制度等の活用を含めて金融の円滑化・資金繰りを支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶社会経済情勢の変化に対応するため、目利き能力やコンサルティング能力の向上により、顧客ニーズに的確に応えられるための「人財」育成に重点を置きます。また、定性面・定量面に加えて事業価値を見極めたうえで円滑な資金供給を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶顧客ニーズを的確に捉えた商品・サービスを提供するとともに、担保・保証に依存する融資を改め、取引先企業の成長可能性や持続可能性等を適切に評価し、融資や本業支援を通じて、企業の生産性向上や円滑な資金供給の促進を図るべく、事業性評価に取り組みました。

2. 地域の面的再生および社会貢献活動への積極的な参画

項目	取組み施策	具体的行動	具体的行動に対する結果
地域活性化への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ▶お取引先企業のビジネスマッチングに向けた商談会等に関する情報を提供します。 ▶地域プラットフォームの活動を通じ、地元金融機関としての役割を果たします。 ▶地元2大学と連携し、地域活性化を意図した活動を実施します。 ▶お取引先企業と当金庫にて年金受給者の方に情報発信企画として、「柏崎しんきん特別限定クーポン」を作成します。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶平成27年6月13～14日に上越市エルマールにて「じよんのび高柳フェア」を開催します。 ▶平成27年9月11日に「うまさぎっしり新潟・食の大商談会」に参加します。 ▶平成27年10月6日に「しののめ信金フードビジネス商談会」に参加します。 ▶平成27年10月26日に個別商談会(信金中金招聘)に参加を予定しております。 ▶地域プラットフォーム構成機関で実施する連絡協議会にて情報の収集と個別企業の問題解決に取り組めます。 ▶地元2大学および学生と地域連携事業について検討を予定しております。 ▶市内25社の協力のもと、「柏崎しんきん特別限定クーポン」を作成し、平成27年5月1日から平成28年3月31日まで利用促進を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶高柳町の企業7社を招聘し物産展を開催しました。 ▶「うまさぎっしり新潟・食の大商談会2015」に1社出展しました。 ▶H27年10月にしののめ信用金庫(群馬県)主催のビジネス商談会にバイヤー1先、サプライヤー2先が参加しました。 ▶個別商談会(信金中金招聘)に1社参加しました。 ▶プラットフォーム連携会議(6月19日)において、新潟工科大学・新潟産業大学を新たに構成機関として追加し、プラットフォーム機能の強化・拡充を図りました。 ▶新潟工科大学との連携により、H28年1月24日に第3回高柳町デザイン大賞を実施しました。 ▶市内25社の協力のもと、「柏崎しんきん特別限定クーポン」を作成。年金予約・受給者、出資会員、支援団体先へ配布し、平成27年5月1日から平成28年3月31日までで1,576件の利用実績がありました。

項目	取組み施策	具体的行動	具体的行動に対する結果
<p>社会貢献活動への取組</p>	<p>▶経済やお金の仕組みへの理解を深めるため、小学生を対象とした体験学習を開催します。</p> <p>▶中学生を対象にゲームの体験を通して、社会との関わり合いや生きる力の大切さを指導します。</p> <p>▶少年少女の健全な心身の育成に寄与するため、しんきんカップ学童野球大会やミニバスケットボール大会を主催します。</p> <p>▶親子アニメ映画鑑賞会を開催します。</p> <p>▶柏崎青年会議所主催の「かしわざき子供お仕事体験教室」に参加します。</p> <p>▶環境保全に積極的に取り組むため、環境経営システム「エコアクション21」の実践に努めます。</p> <p>▶地域の安全・安心を守る活動の支援を行います。</p>	<p>▶平成27年8月18日(火)・19日(水)「小学生一日日本支店長」を実施します。</p> <p>▶中学生向けキャリア教育(いきいきゲーム:ビジネスシミュレーションゲーム)を平成27年11月19日(木)、27日(木)、12月2日(水)に各中学校で実施します。</p> <p>▶「第14回学童野球大会」を平成27年9月5日から3日間開催予定。「第19回ミニバス大会」を平成28年2月20日から2日間開催します。</p> <p>▶柏崎市文化会館「アルフォーレ」にて平成27年8月12日(水)昼夜2回アニメ映画「サミーとシェリー 七つの海の大冒険」を上映します。</p> <p>▶柏崎市文化会館「アルフォーレ」にて平成27年8月23日(日)にて参加します。</p> <p>▶二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、総排水量の削減を図るとともに、環境関連法規等を遵守します。</p> <p>▶高齢者をはじめ、障害者や子供など、地域の中で支援が必要と思われる方のお手伝いをします。</p>	<p>▶平成27年8月18日(火)・19日(水)の2日間にわたり実施し、市内7小学校から30名参加しました。</p> <p>▶「いきいきゲーム」を平成27年11月19日(木)、27日(木)、12月2日(水)に各中学校で実施しました。</p> <p>▶「第14回学童野球大会」を平成27年9月5日(土)・6日(日)・12日(土)の3日間開催し、総勢14チームが参加しました。「第19回ミニバス大会」を平成28年2月20日(土)・21日(日)の2日間開催し、総勢22チーム参加しました。</p> <p>▶柏崎市文化会館「アルフォーレ」にて平成27年8月12日(水)昼夜2回アニメ映画「サミーとシェリー 七つの海の大冒険」を上映し、1,548名の親子が来場しました。</p> <p>▶柏崎市文化会館「アルフォーレ」にて両替・伝票計算の体験等を実施し、延べ49名が参加しました。</p> <p>▶「エコアクション21」の実践により、二酸化炭素排出量238,450キロ(対前期比▲45,420キロ)、廃棄物排出量15.39トン(対前期比▲0.92トン)、総排水量1,394㎡(対前期比▲357㎡)と削減が図られています。全店にて環境関連法規等を適正に遵守していることを確認しております。</p> <p>▶平成28年2月9日(火)に柏崎市と「見守り活動に関する協定」を締結しました。</p>

3. 地域やお客様に対する積極的な情報発信

項目	取組み施策	具体的行動	具体的行動に対する結果
地域の皆様への情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ▶毎月発行する「柏崎しんきん地区内経済指標」により、地区内の経済動向に関する情報を提供します。 ▶日曜日ローン相談会を南支店で実施し、利便性向上や情報発信に努めます。 ▶社会貢献活動を中心とした当金庫の取組みを発信します。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶平成8年4月第1号発行以来228回の発行実績があり、今後も毎月発行を継続します。 ▶南支店にて、毎週「日曜日ローンプラザ」の開設により、お客様の利便性を高めるとともに、ニーズに合致した商品提供や金融サービスなどの情報発信にも力を入れます。 ▶「しんきんNAVI！」や「しんきんプレス」を活用し、当金庫の取組を積極的に情報発信します。 ▶地域メディアを通じての情報発信を継続します。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶平成28年3月現在、延べ238号の発行実績となりました。今後も毎月発行を継続します。 ▶毎週「日曜日ローンプラザ」を開設し、平成27年4月～平成28年3月の間126名のお客様が来店されました。また、フレックスタイムの採用により夜間訪問活動を積極的に実施し、お客様のニーズ把握に努めました。 ▶平成27年4月～平成28年3月までの間「しんきんNAVI！」を28回発行しました。また、平成27年7月に「しんきんプレス」を発行し積極的に情報発信しました。
地域密着型金融の取組みに関する情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ▶「地域密着型金融推進計画」および取組み状況については、ホームページやディスクロージャー誌で情報提供します。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶当金庫の取組みについて理解を深めるため、職員全員が広報マンとしての役割を自覚して行動します。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶地元報道機関を中心としたメディアに対し、経営支援に関する取組み事例等を適時発信しました。

